

実施日：令和3年6月11日（金） コマ：3

事業名：国土交通統計

とりまとめ結果：事業内容の一部改善

| | | | |
|------|---------------|-------------|--------|
| 廃止0名 | 事業全体の抜本的な改善2名 | 事業内容の一部改善4名 | 現状通り0名 |
|------|---------------|-------------|--------|

【とりまとめコメント】

- デジタル化の進展も踏まえ、各統計の調査対象の特性に留意しつつ、オンライン化の促進に係る目標を定めるべき。
- オンライン化の促進が進まない原因を分析し、その向上に向けた戦略を立てつつ、必要な対策を講じるべき。
- 本事業の効果を適切に測定するため、統計の利用状況に代わる成果目標を検討すべき。

【外部有識者の主なコメント】

- ・ オンライン回答率の向上にむけた具体的な戦略・作戦が見えにくい。原因分析を踏まえ、オンライン形態の選択や19統計別目標などを定めるべきではないか。
- ・ オンライン化については、率の設定のみではなく件数ベースでの目標設定も必要。加えて、統計にかかるコスト・工数の削減も目標になる。
- ・ 指標としては単純な利用数が増加したことを評価するのではなく、データ自体の利用促進策を立案し、その効果を検討してみてはどうか。
- ・ 政策との相乗りによる回収率の改善などを検討してはどうか。